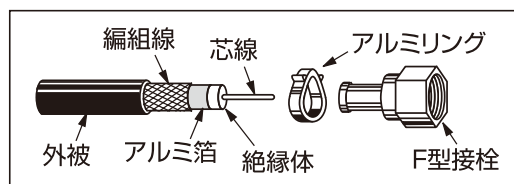


同軸ケーブルの加工方法とF型接栓の取付方法

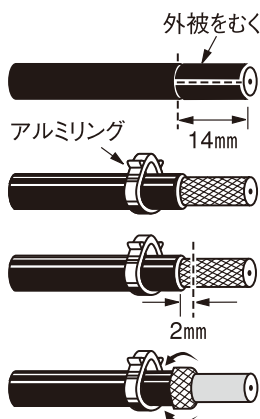
◆用意するもの

カッターまたはナイフ、
ハサミまたはニッパー、ペンチ、定規。

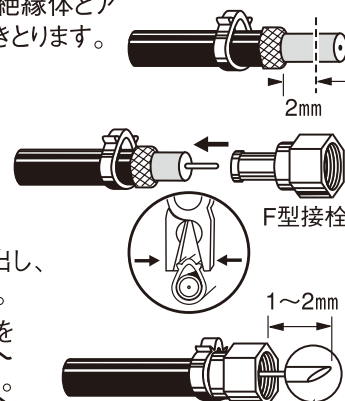
■各部の名称



- 1 カッター、ナイフなどで点線の部分をカットします。
(深さ1mm程度)
- 2 外被をむき、アルミリングを通しておきます。
- 3 外被から2mm程度はなして編組線をていねいに切り落としてください。
- 4 編組線をめくりあげます。



- 5 編組線から2mmはなして絶縁体とアルミ箔を同時に切り、抜きとります。
- 6 F型接栓をアルミ箔と編組線の間に挿入し、アルミリングをペンチなどでつまんでしっかりつぶしてください。
- 7 芯線の先端は1～2mm出し、斜めにカットしてください。
芯線が長いと接続端子を破損する場合があります。



芯線は斜めにカットすると挿入しやすい

⚠ 注意 加工の際、切りくずの扱いや工具の使用には十分注意してください。思わぬけがの原因となります。

●F型接栓締付トルク 2.0N・m

ポイント

- 絶縁体をカットするときは芯線をキズつけないように注意し、芯線が編組線とアルミ箔に接触していないかをご確認ください。
- 芯線に付着物がないか確認し、付着物がある場合には、きれいにとってください。
- 接栓の脱落、テレビの受信不良、他通信機器への不良を防ぐためアルミリングはしっかりつぶしてください。

●防水キャップのはずし方

接続する機器に専用の防水キャップが付属されている場合は、下記のいずれかの方法で本製品の防水キャップを外して付け替えてください。

- ケーブルを引き抜く
アルミリングと防水キャップを図の向きに揃えた状態でケーブルを引き抜いて外すことができます。
- 防水キャップをカットする
防水キャップをカッターやハサミでカットしてケーブルから外します。カットする際ケーブルにキズをつけないようご注意ください。

